

「河北潟カタダカラ」を知っていますか？

1. 河北潟カタダカラとは

河北潟カタダカラとは、豊かな自然、広大な土地、生産者の情熱が作り出した河北潟の宝物の意味を込めて、本年の1月に金沢、かほく、津幡、内灘の2市2町で発足した「河北潟農産物ブランド化推進連絡会」（以下、「連絡会」）により名付けられたもので、販売拡大や新商品の開発を2市2町で目指していくものです。

(1) 連絡会では、干拓地の歴史や農産物の集出荷情報、おすすめの調理方法、頑張っている農家さん情報等を発信するホームページを右のとおり開設しています。

(2) そのほか、干拓地農産物のブランド化推進の第一歩として、河北潟の地図や直売所、代表農産物の収穫カレンダーのほか、どこでどんな農産物が生産されているか一目で分かるリーフレットを右のとおり作成しており、2市2町の関連施設で配布しています。



2. 農産物収穫体験ツアーの開催

連絡会では、親子で農産物に親しむことを目的として7月30日に「夏休み親子収穫体験ツアーin河北潟」を開催し、参加者30人が生産者の指導を受け、エダマメとスイカの収穫を体験しました。

なお、本ツアーでは当事務所から河北潟の歴史や干拓と埋立の違い、実施中の用水事業や計画中の排水事業を説明しています。

今後、当事務所では、連絡会とともに河北潟カタダカラの魅力を発信していきたいと考えています（写真は全て事務所担当者撮影）。

